東京電力（株）　福島第一原子力発電所

不適合管理委員会報告情報
平成１８年９月２７日分

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成18年9月27日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：１４件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	１号機	活性炭ホールドアップ建屋制御盤室出入口扉において、開閉不良が認められたため、当該扉を点検・修理	D	
2	１号機	発電機軸電圧接地装置において、定例点検時に軸電圧の許容値外れが認められたため、当該装置を清掃	×	
3	２号機	取水設備スクリーン洗浄ポンプ電動機（Ｄ・Ｅ）の点検時、ファンカバーに腐食が認められたため、当該カバーを交換	D	
4	２号機	残留熱除去海水ポンプ出口ストレーナ（Ｂ系）点検時、ドレン配管接続用フランジのボルト・ナットに腐食が認められたため、当該ボルト・ナットを交換	D	
5	２号機	取水設備スクリーン洗浄水サイクロンセパレータ（Ｂ）の点検時、入口側フランジ面ゴムライニングに剥離が認められたため、当該ライニングを修理	D	
6	２号機	原子炉建屋において、床ファンネル（１箇所）に詰まりが認められたため、当該床ファンネルを点検・清掃	D	
7	３号機	原子炉建屋換気空調系冷却装置冷水ポンプ（Ｂ）の点検時、羽根車取付部とポンプシャフト等の嵌合値に許容値外れが認められたため、当該部を修理	D	
8	３号機	原子炉建屋換気空調系冷却装置（ＡＣＨ３－６）の点検時、外板のハンドルに破損が認められたため、ハンドルを修理	D	
9	４号機	原子炉再循環系ＭＧセット（Ａ）油冷却器温度制御弁において、温度制御不良が認められたため、当該機器を点検・修理	D	
10	５号機	原子炉建屋外壁、所内変圧器近傍の電線管において、腐食が認められたため、当該電線管を点検・修理	D	
11	５号機	ドライウェル換気空調系局所空調機（Ａ）の電動機試運転時、ファン軸受用温度指示計のカバーガラス等に破損が認められたため、当該計器を交換	D	
12	５号機	主復水器細管洗浄装置ボール捕集器（Ｂ１）の点検時、動作不良が認められたため、当該捕集器を修理	D	
13	５号機	非常用デーゼル発電設備（Ｂ系）燃料ディタンク液位計において、指示不良が認められたため、当該計器を点検・修理	D	
14	５号機	計器設定に関する確認において、原子炉隔離時冷却系流量計の計器仕様表に、誤記が認められたため、対応検討	C	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生　　など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	・安全上重要な機器等の軽度な故障 （技術基準に適合する場合） ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入　　など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生　など
その他	上記以外の不適合事象	・日常小修理　　など

＜原子力発電所における不適合事象の是正管理＞

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

＊「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）
本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）
○Ａｓ　：法令、安全協定に基づく報告事象
　　プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
○Ａ　　：保安規定に関わる不適合事象
　　定期検査工程へ大きな影響を与える事象
○Ｂ　　：国の検査等で指摘を受けた不適合事象
　　運転監視の強化が必要な事象
○Ｃ　　：品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
○Ｄ　　：通常のメンテナンス範囲内の事象
○対象外：消耗品の交換等の事象

＜注　意＞
掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。
電　話：0240-32-3432　　福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで